



文化博物館だより 第194号

2007年11月9日

みなさん、こんにちは。しばらくご無沙汰しているうちに肌寒い日が増えてきました。少しずつですが紅葉も見られるようになってきましたね。

●「絵で見る考古学 - 早川和子原画展 - 」がはじまります！

11月10日（土）から早川和子さんの原画展が始まります。早川さんは、考古復元画では第一人者の方です。学校の教科書や副読本などでみなさんも考古イラストに出会ったことがあるかもしれませんね。普通のイラストとは違い、歴史的な事実を無視することはできません。専門家に取材するな



今回の図録です。
2000円で販売

ど、事実をもとにしながらか誰も知らないはるか昔のことをできるだけリアルになるように創作していきます。11日（日）には、「考古イラストを描く楽しみ」と題した講演会と、図録を購入された方に早川さんによる似顔絵つきのサイン会が行われます。講演会にはまだ余裕がありますのでぜひお申込みください。

展示準備作業中！



【申込先】

明石市教育委員会社会教育推進課
078-918-5057

●「木喰展」が終了しました。

11月3日に行われた「木喰展」2回目のギャラリートークも盛況のうちに終わり、入館者数が1万人を突破しました。ご来館いただいた皆様、ありがとうございました。「木喰展」は巡回展なので、このあと来年大阪でも木喰さんの微笑仏に会うことができます。

早川さんの原画は、繊細な線にパステルのやわらかい色調で描かれています。印刷では味わえない生の筆致をぜひ館に見に来てくださいね。

今号から博物館だよりの担当が変わりました。これまでの森が作っていた楽しい紙面をひきついでいきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いします！